

# スーパーマルチドライブ (DVD ± R 2層書込) 取扱説明書

C79800000

このたびはスーパーマルチドライブ（以降、本ドライブ）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書には、本ドライブの適応メディアやジャンプスイッチの設定などについて記載しています。ご使用前に必ずお読みください。

本ドライブを使用する場合の注意や基本的な使い方は、コンピュータの『ユーザーズマニュアル』に記載しています。あわせてお読みください。

- 使用上の注意について

「安全にお使いいただくために」および「製品保護上の注意」

- 基本的な使い方について

「コンピュータの基本操作」 - 「光ディスク（CD/DVD）ドライブを使う」

## ▶ 適応メディア

本ドライブで使用可能なメディアの種類と、本ドライブでの読み込み/書き込み速度は、次のとおりです。

書き込みは、使用するメディア側の対応速度の範囲内で行ってください。また、メディア側で対応していても、本ドライブでの書き込み速度（最大）を超える書き込みはできません。

メディアの種類		読み込み速度（最大）	書き込み速度（最大）
CD メディア	CD-ROM	48 倍速	
	CD-R	48 倍速	48 倍速
	CD-RW	40 倍速	32 倍速
DVD メディア	DVD-ROM	16 倍速	
	DVD-R	16 倍速	16 倍速
	DVD-R DL	8 倍速	8 倍速
	DVD-RW	8 倍速	6 倍速
	DVD+R	16 倍速	16 倍速
	DVD+R DL	8 倍速	8 倍速
	DVD+RW	8 倍速	8 倍速
	DVD-RAM	12 倍速	12 倍速



カートリッジに収納されている DVD-RAM メディアは、カートリッジから取り出せない場合、本ドライブで使用できません。カートリッジから取り出せる DVD-RAM メディアは、使用できます。

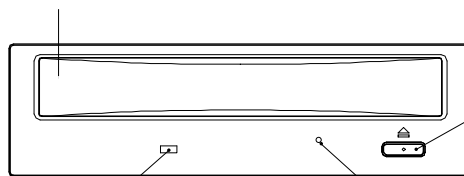
## ▶各部の名称と働き

本ドライブの各部の名称と働きは、次のとおりです。

### <前面パネル>

- ディスクトレイ

メディアをセットします。



- イジェクトボタン

ディスクトレイの開閉を行います。

- アクセスランプ

本ドライブへのアクセス時に  
緑色に点滅します。

- イジェクトホール

ディスクトレイが開かなくなって  
しまったときに使用します。  
通常は使用しないでください。

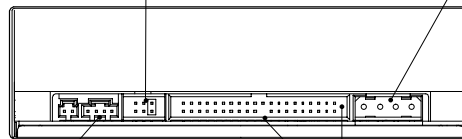
### <背面パネル>

- ジャンプスイッチ

本ドライブの優先順位(マスタ、スレーブ、  
ケーブルセレクト)を設定します。

- 電源コネクタ

コンピュータ内部の周辺機器用  
電源ケーブルを接続します。



1 番ピン側

- CD オーディオコネクタ

コンピュータの機種によって、  
CD オーディオケーブルがある  
場合に接続します。

- インタフェースコネクタ

IDE (Ultra ATA) ケーブルを接続します。

## ▶ 増設時の作業

---

複数の 5.25 型ドライブベイが装備されているコンピュータには、本ドライブを増設することができます。

ここでは、本ドライブを増設する際に必要な作業について説明します。


コンピュータへの装着方法は、コンピュータの『ユーザーズマニュアル』－「システムの拡張」をご覧ください。

### 優先順位の設定（ジャンプスイッチ）

コンピュータに複数の IDE 装置を装着する場合、それぞれの IDE 装置で優先順位の設定が必要です。本ドライブを装着する前に、優先順位を設定してください。

IDE 装置と優先順位の詳細は、コンピュータの『ユーザーズマニュアル』－「システムの拡張」－「IDE 装置の装着」をご覧ください。

優先順位の設定は、ドライブ背面にあるジャンプスイッチのジャンパピンで行います。

 p.2 「各部の名称と働き」－＜背面パネル＞

各順位とジャンパピン取り付け位置は、次のとおりです。

マスタ	スレイブ	ケーブルセレクト
